

地域ISPとインターネット この20年

～経験から想うこと～

令和元年 五月三十日

ジェットインターネット株式会社
代表取締役 晋山孝善

自己紹介

晋山 孝善(しんやま たかよし)

昭和三十一年五月二十一日生まれ

ジェットインターネット株式会社 代表取締役

ISP、ホスティング「0117」、WEB制作、ネットワーク構築、出張サポートほか
<https://www.jet.ne.jp/>

しばたの未来株式会社 代表取締役

まちづくり会社、イベントへの飲食店出店、コワーキングスペース運営、起業創業支援ほか
<https://www.shibata-mirai.jp/>

社団法人日本インターネットプロバイダー協会:通称JAIPA

常任理事及び地域ISP部会部会長

e-ネットキャラバン講師登録者

宮城県インターネットサービス協会 代表理事

宮城県南部の異業種交流会 ブルースカイネット会長

財団法人みやぎ産業振興機構 専門家派遣事業 登録専門家

宮城県商工会連合会 エキスパートバンク登録者

平成九年
1997年

主な出来事

- 「まぐまぐ」サービス開始
- 「Infoseek Japan」サービス開始
- 「goo」サービス開始
- 「ODN」サービス開始
- 「AOL」サービス開始
- 「楽天市場」開設
- 「DION」サービス開始
- 「Google」サービス開始
- 「Excite Japan」サービス開始

3月31日 「**JPNIC**」社団法人化

5月21日 「**ジェットインターネット**」創業

12月16日 第1回「**Internet Week**」開催

香港返還

「FLMASK」の作者逮捕

56kbpsモデム

「MN-128SOHO」

「ポストペット」

「Laroux(ラルウー)」ウィルス



JETの主な出来事

5月21日 ジェットインターネット創業

宮城県柴田郡柴田町船岡中央一丁目9-10

6月1日 「ジェットインターネット」サービス開始

6月25日 有限会社ジェットインターネット 法人化

月額5,000円(税抜)定額で開始

ダイアルアップ

アクセスポイントは0224局のみ

NTT販売代理店 「テレポケット」

平成十年
1998年

主な出来事

- 「Alta Vista」日本語対応
- 「Google」法人化
- 「Lycos Japan」サービス開始

Windows98 日本語版発売
「ドリームキャスト」発売

OCNスタンダード 1.5Mbps



平成十一年
1999年

主な出来事

- 「iモード」サービス開始
- 「東京電話インターネット」サービス開始
- 「Napster」サービス開始
- 「2ちゃんねる」開設
- 「東京めたりっく通信」設立
- 「@ニフティ」サービス開設
- 「ライブドア」無料インターネット接続サービス開始

9月1日 「JANISねっと」国内初の商用ADSLインターネット接続サービス開始

12月 「大分コアラ」NTT電話網を使ったADSLサービス開始

12月16日 「**日本インターネットプロバイダー協会:JAIPA**」発足

NTT分割 持株会社、NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ

Windows98 Second Edition 日本語版発売

「アイボ」

Y2K

「Melissa」ウィルス

JETの主な出来事

Solaris

Sun互換機

Linux

Solarisからの移行を目指す

雑誌の付録CD-ROM redhat Linux、Vine Linux、Turbolinux・・・

GATEWAY2000 PCをサーバに

Webサーバ Apache

Mailサーバ SendMail qmail

認証サーバ Radius

プロキシサーバ Squid

ニュースサーバ inn

「斎理幻夜」

8月14日 インターネット動画生中継

RealServer Basic評価版で試験配信

「Y2K」

1999年12月31日23時59分

平成十二年
2000年

主な出来事

- 「フレッツISDN」サービス開始
- 「Google」日本語対応
- 「KDDI」誕生 DDI、KDD、IDO合併
- 「フレッツADSL」サービス開始
試験サービスは1999年12月に東京と大阪、大分の一部(コアラ)

11月9日 「株式会社仙南情報センター」社名変更

「不正アクセス禁止法」施行

Windows2000 日本語版発売

WindowsMe 日本語版発売

「I LOVE YOU」ウィルス

平成十三年
2001年

主な出来事

- 「Wikipedia」開始
- 「Bフレッツ」サービス開始 NTT東西
- 「Lモード」サービス開始 NTT東西
- 「Yahoo!BB」サービス開始

Windows XP 日本語版発売

アメリカ同時多発テロ発生

「Code Red」ワーム

「Nimda」ワーム

JET

2月21日 ショッピングセンターフォルテに移転

宮城県柴田郡大河原町字小島2-1

9月17日 無線接続サービス試験提供開始 フォルテの屋上にアンテナ設置

10月25日 フレッツADSL、フレッツISDNサービス開始

平成十四年
2002年
平成十五年
2003年

主な出来事

2002年

- 「TEPCOひかり」サービス開始

プロバイダ責任制限法施行

特定電子メール送信適正化法施行

イー・アクセス小畑氏裁判

050から始まる電話番号割り当て開始

2003年

「Winny」ユーザ2名逮捕

「Slammer」ワーム

「Blaster」ワーム

「Yahoo!BB」会員急増 パラソル部隊

JET

9月20日 丸森町 フレッツADSLモアⅡ(24M)提供開始

10月1日 蔵王町、川崎町 フレッツADSLモアⅡ(24M)提供開始

平成十六年
2004年

主な出来事

- 「mixi」運用開始
- 「FaceBook」運用開始
- 「Winny」開発者逮捕
- 「Movable Type」日本語版提供開始
- 「Skype」
- 「ひかり電話」サービス開始 NTT東日本
- 「Firefox」

「東北楽天ゴールデンイーグルス」がプロ野球新規参入

「Mydoom」ウイルス

「Sasser」ウイルス

JET

10月 「仙台・仙南地域小中高等学校ホームページコンテスト」
審査委員長

平成十七年
2005年

主な出来事

- 「イー・モバイル株式会社」設立
- 「YouTube」設立
- 「GyaO」サービス開始 株式会社USEN

「個人情報保護法案」全面施行

兵庫・尼崎でJR福知山線脱線事故 JR西日本

「特定電子メール送信適正化法」 **オプトアウト**

JET

5月3日 「SendFile」ファイル転送サービス運用開始

平成十八年
2006年

主な出来事

- 「Amazon Web Services(AWS)」サービス開始
- 「ニフティ」パソコン通信サービス終了
- 「Twitter」設立
- 「ニコニコ動画」サービス開始
- 「サイバークリーンセンター」設置

「モバイルSuica」サービス開始 JR東日本
Windows98/98SE及びMe 延長サポート終了
ライブドア堀江貴文氏逮捕

平成十九年
2007年
平成二十年
2008年

主な出来事

2007年

- 「Ustream」サービス開始
- 「Googleストリートビュー」サービス開始

Windows Vista 全世界一斉発売

2008年

- 「Twitter」日本語サービス開始
- 「Evernote」サービス開始
- 「App Store」サービス開始
- 「Dropbox」正式サービス開始
- 「Android Market」のちの「Google Play」サービス開始
- 「NHKオンデマンド」サービス開始

「IPv4アドレス枯渇対応タスクフォース」発足

「特定電子メール送信適正化法改正」 **オプトイン**に変更

平成二十一年
2009年
平成二十二年
2010年

主な出来事

2009年

- 「UQ WiMAX」提供開始 UQコミュニケーションズ株式会社

Windows 7 発売

「Gumbler」

「Conficker」ワーム

JET

11月24日 宮城県柴田郡大河原町字中島町5-27 に移転 **現住所**

2010年

- 「Xi」LTEサービス開始 NTTドコモ

Windows2000 延長サポート終了

平成二十三年
2011年

主な出来事

2011年

- 「LINE」サービス開始
- 「IPv6 PPPoE」サービス開始
- 「IPv6 IPoE」サービス開始
- 「Android Market」のちの「Google Play」サービス開始
- 「NHKオンデマンド」サービス開始

「IPv4アドレス枯渇対応タスクフォース」発足

東日本大震災 3.11

平成二十四年
2012年
～
令和元年
2019年

主な出来事

2012年

Windows 8 発売

2013年

「改正公職選挙法」成立 インターネット選挙

「共通番号制度関連法案」成立 マイナンバー

2014年

Windows XP 延長サポート終了

2015年

Windows 10 販売開始

2016年

- 「LINEモバイル」サービス開始

2017年

Windows Vista 延長サポート終了

2018年

2019年

令和元年

20年やってきて思うこと

- 他の価値観の否定に繋がる、自分の嗜好する情報しか取得しない。

「情報の偏食」

- インターネットの検索やリンク集などに登録されないと、存在している物や情報が無視される。

「Google八分」

- 便利なものに依存しすぎて、出来ていた事や出来る事が出来なくなる。

「便利さによる不作為」

自分で選んでいるようで、実は表示されたものからしか選べない。

情報やサービスによって「人格」が形成される可能性は？

あなたは電話番号を覚えられますか？

事業効率や業務効率の優先は 是？

障害時や大規模災害時に、一部に不具合が出ただけで全て動かない・・・

そして、3. 11...

平成二十三年三月十一日

2011年3月11日14時46分18秒

東日本大震災発生

被災三県 岩手県、宮城県、福島県

岩手県の面積: 15,279km²

宮城県の面積: 7,285km²

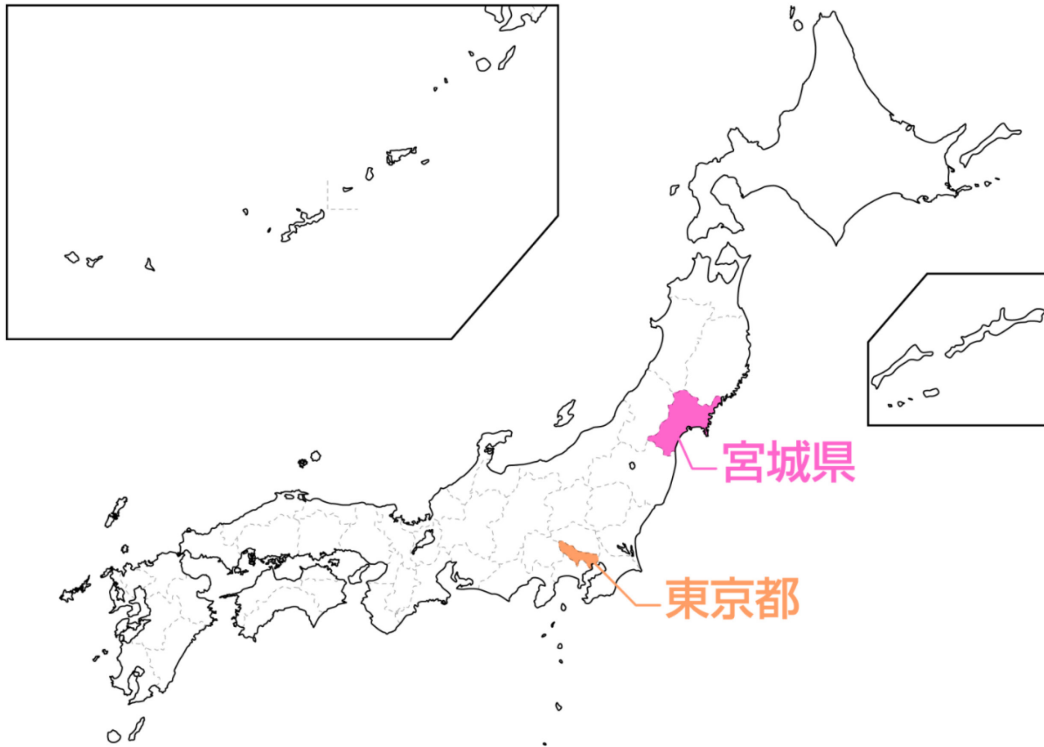
福島県の面積: 13,783km² 合計: **36,347km²**

関東1都6県の面積合計: **32,420km²**

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

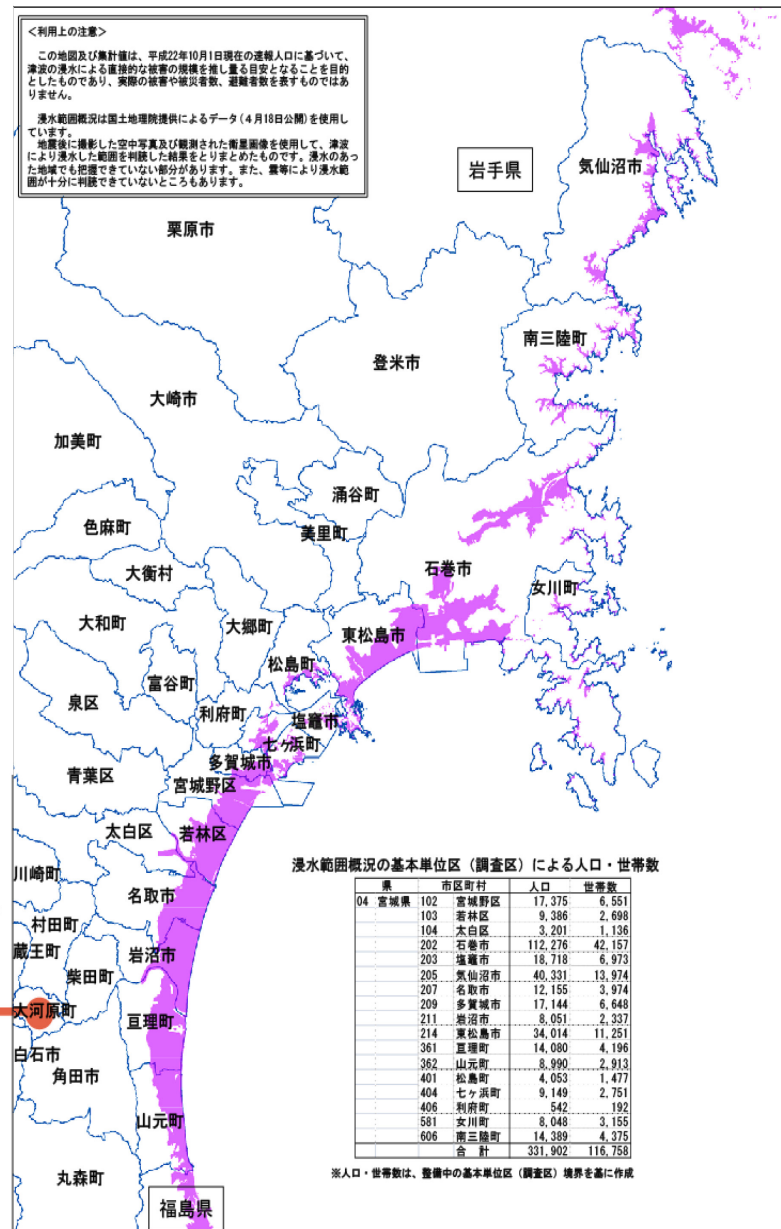
近畿2府5県の面積合計: **27,335km²**

滋賀県、京都府、奈良県、三重県、和歌山県、大阪府、兵庫県



宮城県の浸水範囲概況にかかる 基本単位区(調査区)による 人口・世帯数

出典:平成22年国勢調査(速報集計)
総務省統計局 統計調査部地理情報室



当時のtwitterへの書込み

3月11日

- 15:10:17 凄い地震 私は無事です
- 15:20:17 今頃、停電
- 15:37:24 電話が繋がらず、家族が無事の確認ができない
- 16:29:06 車で周辺を回ったけど、大きな被害は無いように見える
- 17:44:07 宮城県南部で通信障害も出ているようだ。
停電の影響かそれとも通信回線の断線か
- 22:30:14 地元のラジオによると二百～三百人の溺死体が見つかったとのこと
- 23:03:20 ソフトバンクが圏外になった

3月15日

- 10:55:07 電気、水道、ガス未だ復旧せず。
ガソリンが残り少ないため移動は徒歩か
自転車を使いはじめた。
- 11:03:34 大河原町はDOCOMOのみ利用可能。
柴田町は全キャリア利用不可。
- 11:42:48 県南災害情報サイトを立ち上げたいのに
電気がないため作業ができない。
- 19:48:38 実は、自宅も電気が復旧しました。
電気があるだけでこれほど状況が変わるのかと実感。
電気が点いたときは家族皆で歓声を上げました(^0^)/

このtwitterの書き込みには3月11日の23:03:20から3月15日の
10:55:07までの5日間の空白があります。

空白の5日間

津波の被害を受けなかった私の居住地の「柴田町」「大河原町」でも3月11日の15時20分頃から3月15日の17時30分頃まで停電でした。

固定や携帯電話による通話も停電や発信規制などでできませんでした。

メールやWEB閲覧なども回線障害や端末のバッテリー切れで出来なくなりました。

情報源は新聞と端末が乾電池で動作するラジオで、その情報も広域で一方的なものでした。

地域情報を優先的に流していた仙台の民放は燃料不足で停波しました。

これで分かるとおり、被災地域の多くの人々は地震直後から情報が不足しました。

私も津波の映像を見たのは停電の復旧した15日の夜で、地震当日ラジオから聞いた津波の被害は信じられませんでした。

被災者の多くは津波があったことを翌日の新聞で初めて知った人が多かったと思います。

私にとって必要だった情報

地震後に於いては情報不足や間違った情報による混乱や不安はかなり大きなものでした。

いつ復旧するか分からないライフライン「電気」「ガス」「上下水道」は精神的にもつらいものでした。

特に停電の間はまさにサバイバルで「水」「食糧」「燃料」の確保するための情報をいかに得るかが問題でした。

実際、「水」と「食糧」は2日ほどで家の中のものは尽きてしまいました。

「燃料」の枯渇は地方に於いて最も重要な移動手段である自動車と暖房器具を使えないものにしました。

「水」は飲料水その他、料理や体へのケア、水洗トイレなど思っていた以上に大量に必要なものでした。

新聞やラジオで得る生活関連情報のほとんどは遠すぎて何の役にも立たないものでした。

ただ、それでも災害や復旧状況を知るうえで新聞とラジオの果たした役割は大きなものでした。

移動手段が徒歩か自転車となったため必要な情報は自分の居る場所のごく近いエリアの新しいものでないと意味が無いものでした。

町の広報車と口伝が重要な情報源となりました。

「飲料水・食糧」配給場所と日時、「ガソリンスタンド」開店日時と供給量

「商店・飲食店」開店日時と提供される商品内容などなど

高齢者、子供、障がい者など肉体的弱者の移動手段が徒歩だけとなり、持てる量も少ないため、より狭いエリアの生活情報が必要でした。

また、必要な情報は一律ではなく「時」「場所」「環境」によって全く違っていました。何度か訪れた被災地の状況を見てより一層実感しました。

「無い」と言われた時の「枯渇感」は非常に大きく必要以上に要求しますが、一旦手に入ると直ぐに必要ではなくなってしまう。

被災者の気持ちに沿った情報が必要です。

この様に、災害時の情報は人命や被災者の生活維持にかかわる重要なものです。

大規模で広域な災害対策への提案

- 衛星インターネットの利用

ケーブルの損傷や基地局の障害によるインターネットや電話回線の不通対策を平時から利用することにより誰でもが利用できるようにする

- 主要データは手元に置き、バックアップを外部に置く

サーバー自体が地震や津波で喪失したケースは少ない、自家発電などで局所的に電源が復旧した場合に業務やサービスを直ぐに開始できる可能性がある。

ネットワークサービスは電源及びネットワークが復旧するまで何も出来ない。災害時は初動対応が重要です。

- フレキシブルなローカルエリアネットワーク

自家発電や蓄電池などで基地局を構成する無線LANなどが有れば避難所間や重要施設間の通信に利用できる

- 外部電源の喪失を考慮したローカルネットワーク

自治体でサーバーと端末には自家発電などで電源供給したにも係わらずネットワークが使えないケースが多く有った。これは庁舎内の中継ネットワーク機器に電源が供給されなくなったためだと思われる。

- 災害発生後に地域SNSの立ち上げ

狭い範囲内でタイムリーな情報提供が必要となる、誤った情報は許されないなので実名登録で域内の生活情報の受発信を行える場の提供が必要

弊社で「仙南119」というサイトを立ち上げた

- 必要な人へ必要な情報だけが届くようなシステム

受け入れ側は通常業務に加え災害関連業務のため処理しなければいけない業務が膨大となる。そこへ、災害により機器などが使用できないために殆ど手作業による業務となる。

対面対応で忙殺されている時に電話などが繋がり拘束されると業務遂行が不可能となる。

災害対応者間には情報共有が必要なので通信確保が必要。

地域ISP:ジェットインターネット

柴田町 人口37,810人(平成31年4月末日現在)

なぜ創業したのか？

バブル崩壊

Windows95

インターネット

平成9年当時のアクセスポイント 仙台市022局、山形市023局

通信料 柴田町:0224局 通話料:3分10円(税抜)

隣接局の通話料:90秒10円(税抜)

商店街の衰退 仮想商店街

課題

- コスト

人件費	地方	<	東京
土地代	地方	<<<	東京
回線費	地方	>>>>	東京
トランジット	地方	>>>>>	東京

価格競争力が無い

- 選択肢

回線種別やサービスメニューが有っても首都圏や関西圏だけに提供
検討したくても提供されない
提供できるサービスが限定される

- 過疎、高齢化

事業者向けサービス利用者が減っていく・・・
そもそも利用者がいない(-_-;)

- 市場が小さい

売上が伸びない、技術者を抱えられない

事業継続は？

可能性

- 地元意識が強い
地元企業への仕事発注意欲が強い 3.11以降はより強く感じる
- 対面重視
サポートに行くと感謝され、次の仕事に繋がる事がある
- お任せ主義？
とに角わからないから「頼む」と言われる
- 信用第一
一度信頼されると、少々の失敗をしても信頼し続けてくれる
- 人材の受け皿
地方働く希望を持っているIT系の技術者を雇用する機会を作れる

地域ISPは必要？

都市も地方も同じインターネット、地方だからトラブルに合わないわけではない。
情報関連のスキルを持った人が少ない。

ISPは回線から端末までのサポートが可能。
宮城県を人口比ではなく面積比で分割し、宮城県南部は私が受け持つとしたくて、
一時社名を「仙南情報技術センター」にした。

大手事業者は人事異動があり、担当者が度々変わる。
会社自体が合併や吸収され部署やサービスが大きく変わることが有る。

地域ISPは経営者が技術者の場合も有り、人が変わらない
サービスや基本理念に継続性が有る

団体の事務局から重宝されることが多い！

必要でしょ？